



小田原城北 ロータリークラブ

例会場及事務所

毎週 火曜 12時30分
〒250-0211
小田原市鬼柳172-9
小田原卸センター内会議室
TEL 0465-37-1222
FAX 0465-37-7377
http://www.odawarajhrc.jp
E-MAIL :info@odawarajhrc.jp



会 長 中村 維孝 幹 事 竹村堅一郎
副 会 長 露木 清勝 副 幹 事 金山 慶昭
クラブ会報委員会 志澤 昌彦委員長

DISTRICT No.2780 KANAGAWA JAPAN

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

第1675回

点 鐘 中村 維孝会長
司 会 金山 慶昭副幹事
斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
10月5日	53(47)	41	5	91.30%
9月28日	53(47)	42	1	91.49%
9月14日	53(47)	37	0	78.72%

【出席報告】阿部 一顕委員

【欠席者】 5名

井上 寛・石内 正彦・佐須 智明・大川 誠
小川 和夫

【今回メーキャップ】

井上 寛 (湯河原南RC)

【ビジター】

山本 伸一様(足柄RC)・高田 喜好様(小田原RC)
鈴木 吉兵衛様(小田原RC)・松本 俊介様(小田原RC)

《慶事祝福》

【誕生日】

安藤 克己さん(10月8日)
大川 誠さん(10月10日)

【結婚記念日】

一寸木 信雄さん(10月10日)

【奥様誕生日】

竹村 公子様(10月8日)



2010年10月5日(晴)第1519号

《会長挨拶》

中村 維孝会長

今年度も皆様のおかげで3ヶ月がなんとか経過し4分の1が終わりました。まだまだ先は長いなーと感じます。

先週土曜日は、日本青年会議所の全国大会に、来賓として参加して参りました。神奈川県では40数年ぶりの開催という事で全国から若いJCのメンバーが1万数千人、小田原アリーナへ集結し、その熱気に感動いたしました。因みに大会のテーマは、「輝け日本-曇りなき心の月こそ明日を照らす」大会スローガンが「響で繋げ!報徳のこころ」というものでした。関係者の皆様の誘致からその準備と、大変なご苦労があったと思います。若いエネルギーに圧倒され、日本も捨てたもんでもないなあと思いました。OBの皆様も大変だったと思いますが、一仕事終わった所で、増強のアプローチをぜひお願いいたします。

今月は、職業奉仕月間です。来週に控えていますガバナー公式訪問では、職業奉仕にもう一度スポットライトを当てようという後藤ガバナーより、職業奉仕の神髄が伺えると思います。当日は新会員の入会式も予定されています。出席率100%で会員の皆様のご出席をお願いいたします。

また、公式訪問が終了すると、来週の17日は、すでにご案内のように大磯プリンスホテルにての地区大会が待っています。私も昨年参加しましたが、我がクラブからの参加が少ななくてとても残念に思いました。今年は出来れば皆で一緒に駅に集合して参加し、終わったら親睦を兼ねてどこかで一杯やりたいですね。行っても行かなくても参加費は払わなくては行けないので皆で参加しましょう。

さらに次の週はローターアクト合同例会が夜間例会となっています。来年の35周年の記念式典はアクトの15周年との共催になります。今現在アクトが何を考えどこに行こうとしているのか、たまにはアクトを生んだ親として、皆様にぜひ確認をして頂きたいと思います。本日35周年実行委員の組織が決まり各々の所属が明確になりました。アクトのメンバーとの打ち合わせなど、これから密にしていかなければと思っていますので多くの会員の皆様に参加していただきたいと思います。よろしくお願いたします。

因みに夜間例会といってもお酒は出ませんのでお車でお越しください。ご希望者はその後で。

さらに今月は米山月間ということで、最終例会にはウガンダからの奨学生がフォーラムに参加してくれるようです。楽しみにしています。ということで、今月はとっても忙しいヶ月ですが、頑張ってまいりましょう。

今年、小田原城北ロータリークラブは創立35周年です。

歴代会長



第8期 1982~1983

会 長 土谷 寿一
R.I会長 向笠 広次
ターゲット 「人類はひとつ世界中に友情の橋をかけよう」
ガバナー 加藤 宗兵衛(伊勢原)
分区代理 井上 仙蔵(小田原)



第9期 1983~1984

会 長 宗形 寿家
R.I会長 ウィリアム・E・スケルトン
ターゲット 「みんなにロータリーを、みんなに奉仕を」
ガバナー 加島 淳(横浜磯子)
分区代理 男澤 正治(小田原中)

委員会報告

ローターアクト支援プロジェクト 柳井リーダー、井上丈二RAC副会長
10/19に合同例会を行います。来週までに出欠席を取ります。
会員増強委員会 齋藤委員長
会員増強フォーラムの結果をまとめました。5人グループのリーダー
に渡すので、具体的に行動してもらいたいと思います。

幹事報告

竹村 堅一郎幹事

- ①次回はガバナー公式訪問です。欠席の方は必ず事前メッセージをお願いします。
- ②10月19日、ローターアクト合同例会
例会時間19時～
- ③35周年記念事業の実行委員会構成表による各部会毎の会合を
早急に開催して下さい。
- ④白井会員より病気加療のため、出席免除申請があり、承認され
ました。10/5～10/30。
- ⑤霜田事務局が来週より出勤いたします。
- ⑥会員名簿ができました。各自、確認をお願いします。
- ⑦ロータリアン親睦テニス会（上野盃）のお知らせ
11月9日（火）、湘南ローンテニスクラブで開催されます。
幹事、勝亦さん。

ニコニコ箱

劔持 悟委員長

- 松本 俊輔様（小田原RC） お世話になります。よろしくお願ひいたします。
- 高田 喜好様（小田原RC） お世話になります。メッセージに伺いました。
- 鈴木 吉兵衛様（小田原RC） 本日もお世話になります。先日、三宅会員とハワイパールリッジRCに出席してまいりました。
- 山本 伸一様（足柄RC） 本日、突然のメッセージでご迷惑をおかけいたしますが、宜しくお願いいたします。少々ですが。
- 安藤 克己さん 誕生祝い、ありがとうございます。10月8日で72才です。
- 大谷 宏さん 先日は、家内に素晴らしいお花をいただきまして、ありがとうございます。家内も毎年楽しみにしています。
- 竹村 堅一郎さん 女房の誕生日にお花をありがとうございます。毎年素敵なお花で大変よろこんでおります。
- 中村維孝さん ①TBSの番組「ひるおび」で弊社商品リカバリーウェアが紹介され、対応にてんやわんやしています。メディアの力はすごいですね。
- ②平田様、本日は卓話よろしくお願いします。
- 清 康夫さん 10月2日、小田原法人会川東支部の行事で40名が参加して、東京大井の劇団四季にてミュージカル「美女と野獣」を鑑賞し、夕食は横浜の中華街にて楽しく食事をしてきました。当日は、渡部さん、杉本さん、小嶋さんご協力ありがとう。守屋さんよりピールの差し入れをいただき、ありがとうございました。川東支部の支部長として無事に一日が終了したので、少々。
- 菊地 義雄さん 小田原青年会議所主管の全国大会、好天に恵まれ多数の参加を得て、無事終了しました。ご協力ありがとうございます。

一寸木 信雄さん 青年会議所の小田原、箱根全国大会を無事に終ることができました。ありがとうございました。ほんのすこしですけど。

小林 和彦さん 日曜日に金山副幹事と一緒に小田原music Streetに参加しました。井上ガバナー補佐にも演奏を聞いていただき、辛口のコメントをいただきました。ありがとうございました。

劔持 悟さん 本多さん、この前はご迷惑かけました。

卓話



生命の星 地球博物館 平田様

博物館に勤めて30年になる。博物館の歴史はヨーロッパから始まり、200年以上になる。最初は貴族の趣味であった。次代と共に博物館の姿も変わりつつある。誰のために、何のためにあるのかということ問われるようになってきた。私のいる県立博物館は皆さんの財産でもある。生命の星地球博物館はもう15年になる。前身は横浜馬車道に昭和42年に開館した神奈川県立博物館である。その自然部門が小田原に移転してきた。私達は地球の上に住んでいる。生命と地球を分けずに地球と共に生き物が生きている。なぜ、地球に生命がいられるのかということ意識する必要があるということでこの博物館ができた。博物館は「46億年にわたる地球の歴史と生命の営み」というテーマである。また、神奈川県にある博物館ということが重要。地球環境の問題を認識し、将来地球と仲良く生きていくことができるかを理解してもらいたい。昆虫から恐竜まで1万点の標本を展示している。映像によるガイダンスなどによって理解できるようにしている。当館の特徴としてなるべく実物を見もらうようにしている。私達は酸素を吸って二酸化炭素をはいている。酸素は最初の地球には少なかった。植物が酸素を作りだしてきた。地球の長い歴史の中で大気がどんどん変わってきたことが分かっている。生命の展示室には、動物のはく製と恐竜を展示している。子どもは動物のはく製に興味をもっている。普段見慣れた動物を目の前で見られるということに関心があるようだ。奈良の正倉院は奈良時代の文物を保管してきたので、今私達が見ることができる。博物館も現在の情報を将来についでいくことが重要な役割である。時間軸と空間軸において自然環境の変遷を追えるようにし、人間の生活環境のこと、生物のこと、地球のことを考えるのに重要なことになってくる。地球、生命、神奈川、共生という4つのストーリー展示がある。展示物の他に収蔵庫には53万点の標本がある。多数のボランティアの方々にサポートしてもらっている。博物館の最近の活動を紹介しますと、ジオパークというユネスコの活動がある。箱根もジオパーク構想を進めている。地元の人々が地域のことを見直そうという活動である。ジオパークはそこで生活する人の開発も認め、地域の活性化を行うものである。市町村レベルで活動することが条件である。ハードというよりはソフト的な活動である。11/20に当館でジオパークの講演会を行う。博物館の活動は博物館の人間だけでは対応できない。また、博物館は地域と共に育っていくものだと思うので、皆さんのご協力を頂ければありがたいと思っている。

次回10月19日は「アクト合同例会（夜間）」です。